令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立まつば小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	西成区
学　校　名	大阪市立まつば小学校
学 校 長 名	石橋　博康

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立まつば小学校では、第６学年　48名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立まつば小学校の結果概要

国語、算数ともに、正答率は大阪市・府・全国平均を下回り、全般的に基礎基本の定着が不十分であるといえる。特に、国語では、読み取り、読み取ったことをもとに自分の考えをまとめる問題に対する無答が多く見られた。算数では、「図形」「測定」の領域での正答率が低かった。国語、算数ともに無答も見られ、言葉や漢字、計算など基礎基本の反復練習とともに、文章を読む力、文章や話を読み取る力、意見や考えを発表する力を高められるよう全体的な底上げが必要である。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】読むことに関わっては、文章全体の構成をきちんととらえ、要旨を把握できる力や情報を見つけたり読み取ったりする力を伸ばすことが必要である。書くことに関わっては、文章の構成を考えて、自分の考えが相手に伝わるように書く力を伸ばすことが必要である。話す・聞くことに関わっては、話の構成を意識し、自分の考えが伝わるような表現を工夫する力を伸ばすことが大切である。全体を通して、記述問題や短答問題の無回答率が高いので、表面的に読むだけでなく、じっくりと文章全体をイメージ化しながら読んでいくことを心がけたい。
【算数】数と計算については、より計算力を高めるため、計算の意味やしくみを十分に理解できるようにしたい。図や絵で表すなどのイメージ化したり、単位数のいくつ分という意識をもって計算したり、数直線などの1目盛りを意識して読み取ったりする力を高めたい。図形については、図形、特に立体について、面や辺の関係や体積の求積などについての理解を深めることが必要である。変化と関係については、割合についての意味理解が難しかったようである。基準量、比較量、割合の関係を単位量を意識したうえで理解できるように、イメージ化させることが必要である。また、適切なグラフや表を選択したり、その項目を読み取ったりする力を伸ばすためにも、様々な資料に慣れることも大切である。

質問調査より

大阪市・大阪府・全国平均と比べ、生活リズムが定着していない児童の割合が高いので、「早寝・早起き・朝ご飯」という生活リズムいっそう意識させることが大切である。スマートフォン等の使用時間については、非常に長いことが気になる。SNSや動画視聴に伴う様々な危険やトラブルに巻き込まれる可能性があり、友だちとの関係や学習習慣・学力に悪影響を及ぼすことも少なくないため、約束を決め保護者の管理のもとで使用していくように指導を継続していく。自尊感情や将来の夢友達関係の満足度に関しても否定的な回答も多く、自信を持てなかったり不安や心配があったりする児童が多い。目に見える形でほめたり認めたりすることで、自信を持てるようにし、児童の様々な悩みや不安、困り事などに対して、安心して相談できる環境や指導をいっそう心がけていくことが大切である。

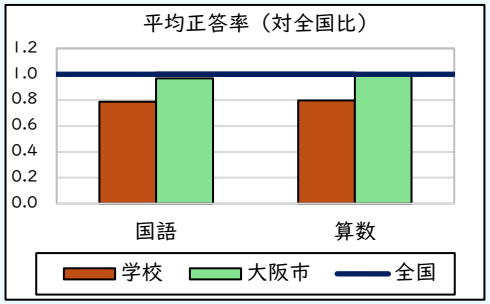
今後の取組（アクションプラン）

漢字や言葉に関わる言語事項、四則計算等の基礎基本の力を定着させるためには、個々のつまずきを把握し、反復練習を積み重ねていかなければならない。また、理解を深めていくためには、様々な場面での話し合い活動を活性化させていくことも必要である。話し合いを進めるためには、友だちの考えや意見を聞いたり、文章を読みとったりしなければならない。また、自分の考えを言葉で発表するだけでなく、文章に書いてまとめたり、図や絵等で表現したりすることも大切である。学習への関心や意欲を高めるためには、ＩＣＴ機器を効果的に活用し、調べる学習だけでなく発表・表現する学習として幅広く活用できるように工夫していくことも必要である。学年や個人によって学力の差があるため、自分自身の課題をしっかりと把握し、自ら課題を克服し、自信をもてるようにしていきたい。そのためにも、自主的に学習する習慣も身につけ、その環境を整えていけるよう、家庭への啓発も含めて取り組んでいきたい。□
□
□

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

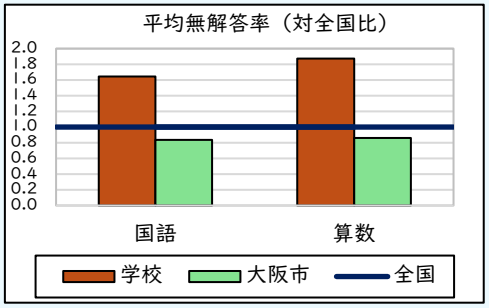
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	48	45
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



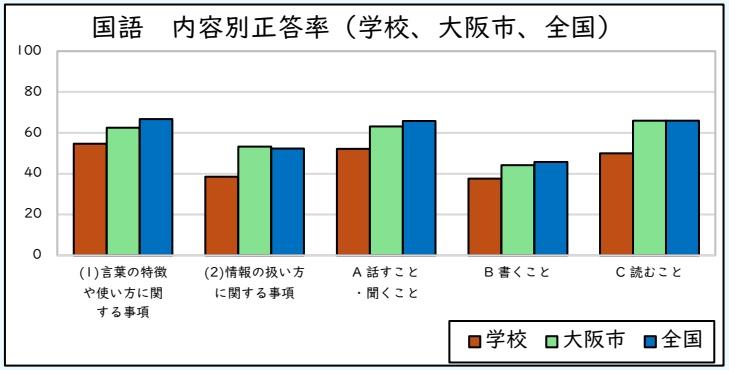
平均無解答率（%）

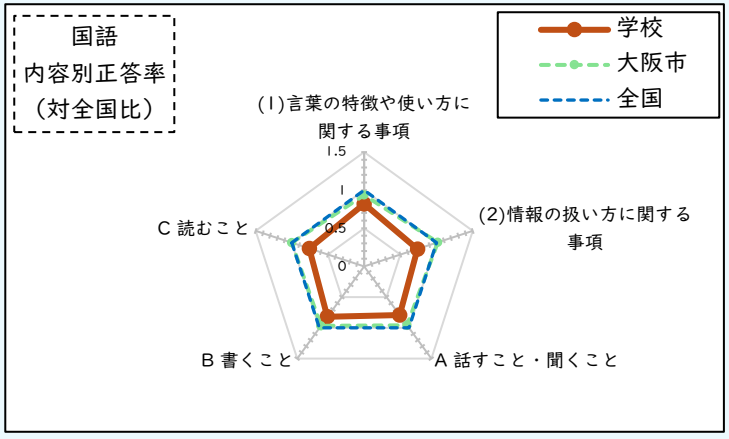
	国語	算数
学校	5.6	6.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

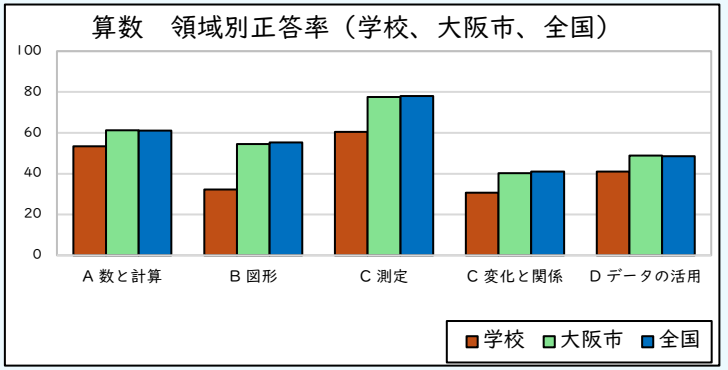
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	54.7	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	38.5	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	52.1	63.1	65.8
B 書くこと	2	37.5	44.2	45.7
C 読むこと	2	50.0	66.0	65.9

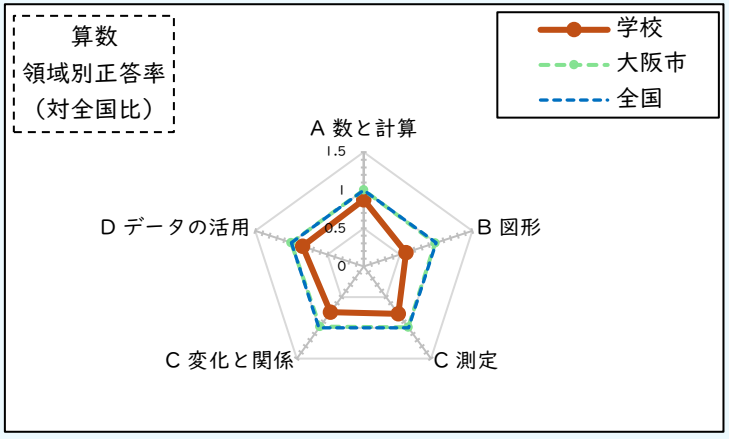




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	53.4	61.2	61.1
B 図形	4	32.3	54.5	55.3
C 測定	1	60.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	30.6	40.3	41.1
D データの活用	4	41.1	48.8	48.6

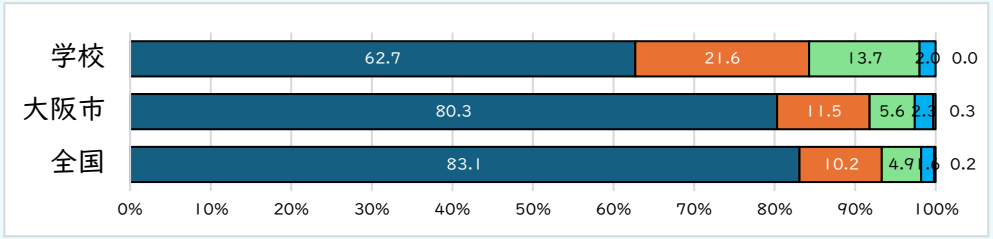




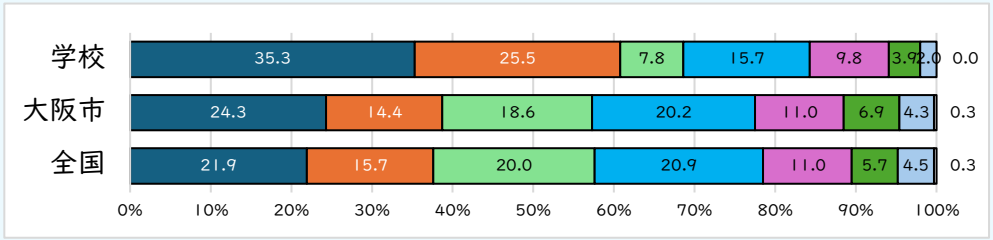
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

質問番号	質問事項
1	朝食を毎日食べていますか
4	昨日（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォ
8	自分には、よいところがあると思いますか
12	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
15	学校に行くのは楽しいと思いますか

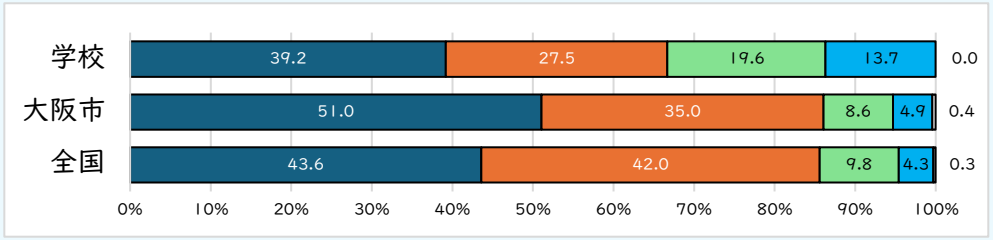
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。



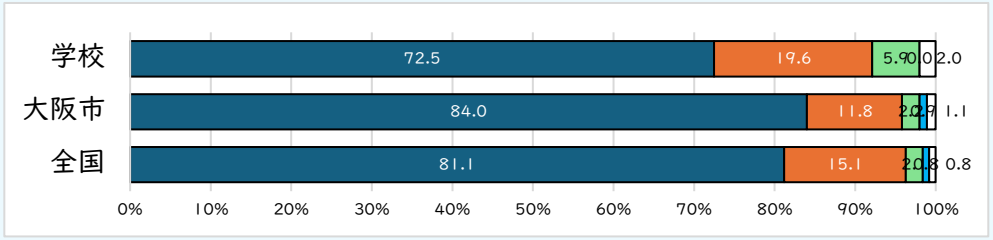
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない



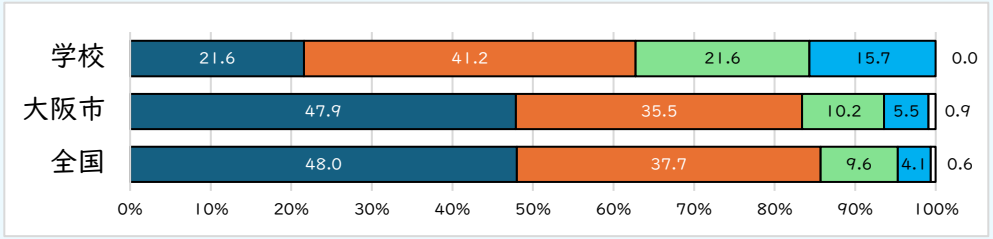
1 ４時間以上
2 ３時間以上、４時間より少ない
3 ２時間以上、３時間より少ない
4 １時間以上、２時間より少ない
5 ３０分以上、１時間より少ない
6 ３０分より少ない
7 スマートフォン等を持っていない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



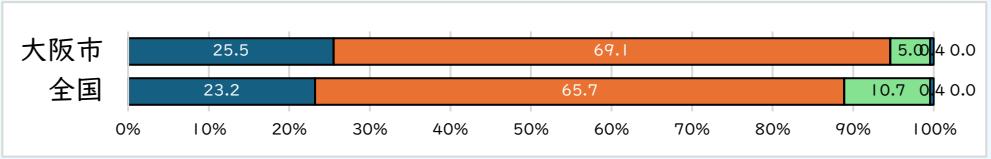
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

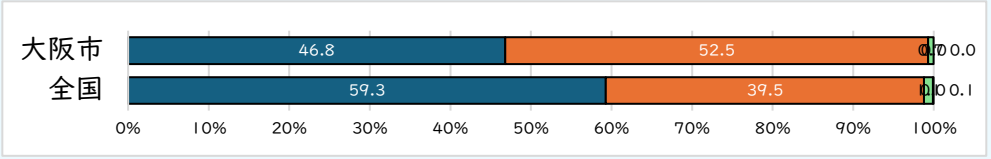
質問番号	質問事項
（7）	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか
（11）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか
（13）	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか
（15）	前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか
（16）	ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



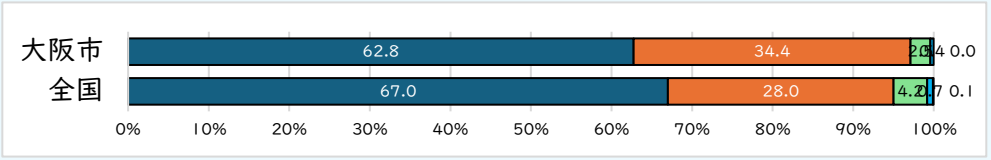
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　2　どちらかといえば、行った



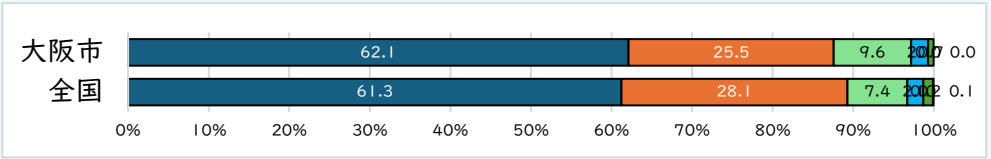
1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

【学校の回答】　1　そう思う



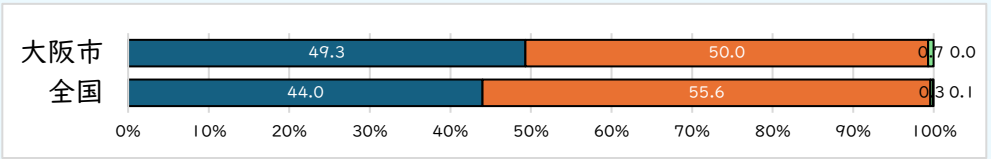
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　1　週に１回程度、または、それ以上行った



1 週に１回程度、または、それ以上行った
2 月に数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年に数回程度行った
5 行わなかった
6 特に問題を抱えていなかった

【学校の回答】　2　一部取り入れている



1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答